

東京Jミルク **逆転** サヨナラ勝利!!

ミルクSports

東京Jミルクvs千葉オックスの開幕カードの第3戦は劇的な試合展開となった。前日の接戦に勝利した東京Jミルクだったが、この日は3回表に4点を先制される試合展開。後半に入っても千葉オックスのペースでゲームが進む。この日最大となる5点のリードを許す厳しい状況に立たされる。迎えた8回裏、ついに東京Jミルクの打線が火をふき、連続得点。2点差まで詰め寄る。その後、9回表に千葉オックスに

2点追加され、迎えた9回裏、岡本のソロホームランで1点を返した後、フェルナンデスが逆転タイムリーヒットを打ち、チームを劇的な勝利へ導いた。フェルナンデスは3点差に詰め寄った場面で9回2死満塁、千葉オックス2番手佐野に対し、直球を左中間に強く打ち返した。東京Jミルクはオープン戦の首位発進の勢いをそのままに開幕カードを2勝1敗と勝ち越してスタートさせた。

千葉 O	0	0	4	0	0	0	1	0	2	7
東京 J	0	0	0	0	0	0	0	3	5x	8

心ではなく頭で打つ。心ではなく頭でバットを振り抜いた。9回2死満塁の絶好機。フェルナンデスは無表情のまま打席で勝機を見極めた。「振っちゃうときは振っちゃうと思います、今日はしっかり前の試合のことも頭に入れないならやれた」3球目の外角直球はファウルで粘り、4球目の低めの変化球はじつと見送った。そして、勝負の5球目149番高めの直球に狙いをさだめ振り抜いた。

心ではなく頭で打つ



8回9回に大量安打!!!

開幕カードを2勝1敗の勝ち越し!!



フェルナンデスは秋季キャンプから相当量の振り込みで肉体を鍛え上げてきた。覇権奪回への準備期間は連日、厳しい練習が課せられた。「飛距離も伸びたし、少々詰まっても持つていけるようになった」と手応えが、かすかな自信に変わってきている。最後に「もっと気を引き締めていく。ここからが本当の勝負です」と語ったフェルナンデス。今シーズンの活躍が期待できそうだ。

ここからが勝負

上に持ち込まない。一方で結果を問わずに打席でしか得られない収穫を重視する思考で日々のレベルアップにつなげている。開幕前のオープン戦では17試合に出場して65打席に立ったが、チームをオープン戦での首位に押し上げる16安打4本塁打をマークし、12球団トップの15打点。打率3割2分1厘の好成績。2日前の開幕戦での8回1死満塁で3ボールから空振り三振に倒れた際、「ぼんやりとしたイメージで行ってしまった。投手、試合の状況を考えないと行けなかった。でもそれを収穫として打席から持ち帰ることができたから次に活かせる」と語っていた通り、開幕戦の失敗をサヨナラタイムリーヒットという最高の形の収穫に変えた。

牛さんもおすすめ!

カルシウムたっぷり! J-milkのフレッシュ牛乳

牧場から新鮮・とれたてをお届け! 栄養満点フレッシュ牛乳!

Jミルクは、みなさんの食生活の向上と、酪農、乳業の発展を目的とした団体です。

j-milk 一般社団法人 Jミルク
Japan Dairy Association (J-milk)

<https://www.j-milk.jp/>

Q.「野球の醍醐味」の意味はどちらでしょう？

A

つまらない、予想通りの
展開と結果

7	8	9	計
○	○	○	7
○	○	○	○



B

奥深い面白さ、予想外の
展開と結果

7	8	9	計
1	0	2	7
0	3	5	8

